

科目区分・分類	専門・講義	対象学科名・学年	環境都市5年	科目コード	59501577
科目名	景観計画 Landscape Planning				
担当教員	宮入 賢一郎, 松岡 保正				
単位数(時間数)	必修 前期 1単位 (30時間)	学習・教育目標との対応	(D-2)		
授業の目的と概要	景観の概念と基礎的な理解を深め、調査・計画を行ううえでの技術を修得する。身近な景観資源の現状及び課題の分析などから景観計画の実務を学び、先進的な事例などをもとに関連知識に触れる。さらに、より良質な社会資本の整備と、ゆとりとうるおい豊かな都市及び地域づくりへの取組に応用する。				
先修科目	計画数理学				
後修科目					
備考	都市計画, 環境生態学, 環境アセスメントに関する知識が必要となる。				
	<b>授業項目</b>	<b>時間</b>	<b>内容</b>		
1	景観の概念 / 景観の定義, 概念用語など	4	自らの体験に基づく景観を想起し, 原風景に関するレポートをまとめることができる。		
2	代表的な景観 / 国内の代表的な公共施設景観, 景観構成	4	身近な公共施設をテーマにして, 景観構成のレポートをまとめることができる。		
3	地域景観の考え方 / 八景, 地域景観	4	地域の代表的な景観資源を抽出し, 「地域らしさ」を理解し, 説明できる。		
4	景観の構造 / 視覚特性, 錯視, 視覚特性	4	錯視の実験やイメージマップを体験し, 景観分析の基礎的な知識を理解し, 説明できる。		
5	色彩1 / 色彩, 測色	2	景観における色・色彩の概念を理解し, キーワードを説明できる。		
6	色彩2 / 騒色, 色彩計画	2	公共空間の色彩計画を理解し, 色彩シミュレーションを評価, 説明できる。		
7	景観構成要素 / 自然的要素, 社会的要素	2	任意の景観写真から, 景観構成要素を抽出し, 説明できる。		
8	道路景観 / 道路景観の特徴と景観設計	2	任意の道路を選定し, 景観構成要素についての解説をレポートにまとめることができる。		
9	河川景観 / 河川景観の特徴と景観設計	2	任意の河川を選定し, 景観構成要素と利用について説明できる。		
10	都市景観 (地区計画と景観形成, 民有地の誘導)	2	市街地景観の特色と景観構成要素について説明できる。		
11	景観形成プラン (地区景観形成の提案)	2	「都市景観づくり」を構想し, 提案書としてまとめることができる。		
<b>前期期末試験</b>					
学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	自らの景観に関する体験や地域景観の特徴を景観用語を用いて説明でき, さらに特定分野の景観に関して景観構成要素や色彩等の分析を行いながら, 都市景観形成の技術的提案ができることをもって, (D-2)の達成とする。				
成績評価	期末1回の定期試験の成績(70%)およびレポート課題(30%)の合計100点満点で(D-2)を評価し, 合計の60%以上を獲得したものを本科目の合格者とする。				
教材	参考書: 宮脇勝著, 『ランドスケープと都市デザイン - 風景計画のこれから - 』, 朝倉書店, ほか教員の作成した資料				
オフィスアワー	原則として遠藤典男教授が代わって対応します: 毎週水曜日16:00~17:00, 環境都市工学科教員室。宮入教員へのメールによる問い合わせ可: miyairi@mud.biglobe.ne.jp				